

《野田市史講演会》

奥川筋 材木荷物の流通

～木野崎 伊勢屋太郎兵衛家の活動を中心に～

市では、市史編さんの事業成果をもとに「野田市史講演会」を開催している。

利根川に面した江戸時代の木野崎村(現 野田市木野崎)には、川の港である河岸場(かしば)が設置されており、栃木方面から鬼怒川を川下げて、江戸に送る奥川筋の船積み荷物を積み替え、あるいは水揚げして馬の背で陸路を江戸川の河岸場まで運ぶという商いを営む問屋が営業していた。

伊勢屋太郎兵衛家は、そのような問屋のひとつで、18世紀半ばから天保10(1839)年に河岸問屋株を売却するまでの活動が、中野区立歴史民俗資料館に所蔵されている古文書から明らかになる。

今回の講演では、利根川に接する木野崎の伊勢屋太郎兵衛家の活動をとおして、水上交通を使って輸送される北関東の木材の動きや、野田市域の利根川や江戸川の河岸場の利害対立などを解き明かしていく。

◆ 日 時：令和7年2月8日(土) 13時30分から15時30分 (開場13時)

◆ 講 師：野田市史編さん委員会 専門委員(近世部会長)

東京外国語大学 名誉教授 吉田ゆり子 氏

・文化庁文化審議会委員 ・文化財建造物保存技術協会評議員

・府中市史編さん審議会副会長 他

◆ 会 場：野田市役所 8階 大会議室

◆ 定 員：先着150人 (事前申込み不要・入場無料)

問合せ＝総務部 市史編さん担当

・直通 04-7125-7802

代表 04-7125-1111 (内線：3220)

野 田 市